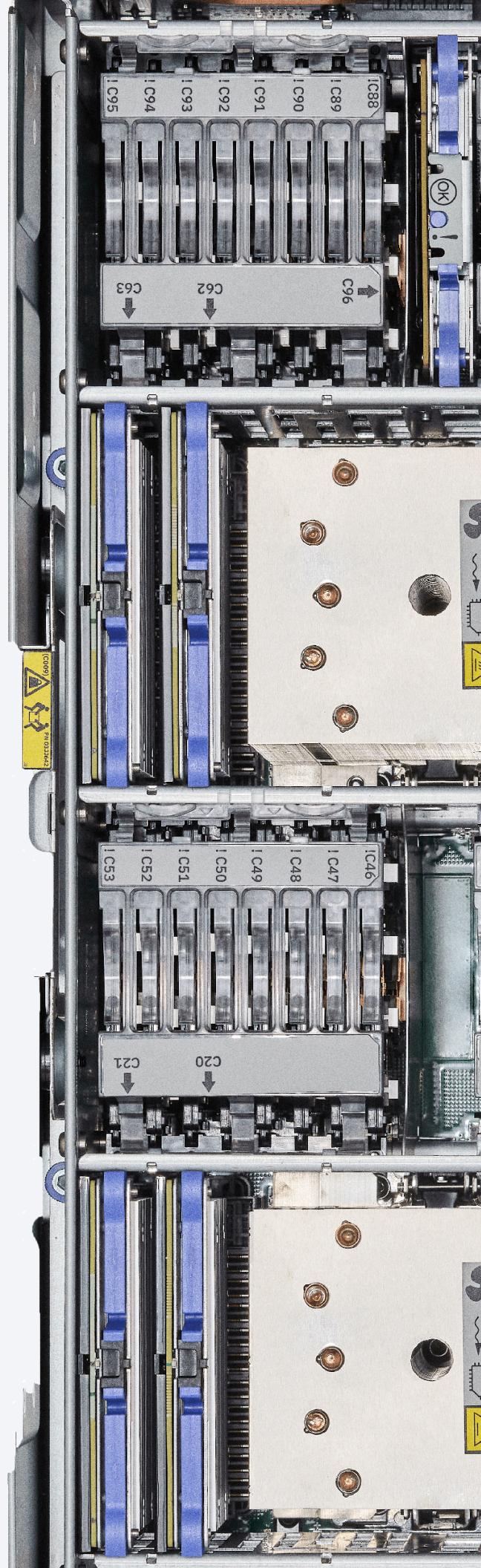


IBM Power

The IBM Power10 サーバー・ ファミリー



IBM

IBM®Powerサーバーは、お客様がビジネス要求に迅速に対応し、[コアからクラウド、エッジまでデータを保護し](#)、洞察と自動化を合理化しながら持続的に信頼性を最大化できるように構築されています。Powerサーバーは、企業が必要とする俊敏性を提供する[ハイブリッドクラウド](#)・エクスペリエンスにより、[アプリケーション](#)とインフラストラクチャーを最新化できます。

新世代のIBMPowerサーバーは、強化されたハイブリッドクラウド機能に対応し、パフォーマンス、セキュリティ、保守性、運用コスト面で競合他社と差別化します。そのため、IBM Powerは企業の中核業務や分析アプリケーションの実行に採用されています。IBM Power10サーバーは、ビジネス要求への迅速な対応やイノベーションの推進など、屈指の信頼性を維持しつつも、パフォーマンスとセキュリティを向上させ、パフォーマンスを犠牲にすることなく柔軟なIT運用を実現できるように設計されています。[IBM Power](#)サーバーは俊敏性を重視して設計されており、お客様に次のメリットを提供します。



ビジネス・ニーズに迅速に対応します。パブリッククラウドとプライベートクラウド全体で、効率的なスケーリングと一貫した従量課金制の消費により俊敏性を実現します。¹



コアからクラウド、エッジまで保護します。パフォーマンスに影響を与えることなく、プロセッサ・レベルでメモリー暗号化を使用するソリューションを組み込んでいます。当ソリューションは、パブリッククラウドとプライベートクラウド全体でエンド・ツー・エンドのセキュリティを確保するように設計されています。



分析情報と自動化を合理化します。企業におけるAIワークロード向けに設計された高速化、柔軟性、安全性に優れたプラットフォームを使用して、ミッションクリティカルなデータとプロセスにAIを組み込むことで、競争上の優位性を確保します。



可用性と信頼性を最大化します。IBM® Cloudのインフラストラクチャーの冗長性を持たせ、災害復旧を実現するために、高度なリカバリー機能と自己修復機能を組み込んでいます。

IBM Powerサーバー

IBMは、アプリケーションとビジネス・プロセスにはさまざまなニーズがあり、1つのソリューションですべてに対応できるわけではないことを理解しています。そこで、テクノロジーがビジネス・ニーズを完全に満たせるよう、Powerサーバーのラインナップを充実させています。どのサーバーも屈指の信頼性、セキュリティ、パフォーマンス、拡張性を備えています。各Powerサーバーには、今日の企業におけるITインフラストラクチャーに必要なレジリエンスをもたらすため、設計、開発、テストを完全統合するアプローチを採用しています。

		シャーシ	プロセッサー	コア数	メモリー (最大)	サポート対象オペレーティング・システム
	IBM Power E1080	5Uシステム・ノードと2Uシステム管理ユニット	ノードあたり最大4台	最大240個	ノードあたり16TB (最大64TB)	IBM® AIX、IBM® i およびLinux オペレーティング・システム
	IBM Power E1050	4Uラック	最大4台	最大96個	16TB	AIX、Linux
	IBM Power S1024	4Uラック	最大2台	最大48個	8TB	AIX、IBM i、Linux
	IBM Power S1022	2Uラック	最大2台	最大40個	4TB	AIX、IBM i、Linux
	IBM Power S1014	4Uラックまたはタワー	1	最大8個	1TB	AIX、IBM i、Linux
	IBM Power S1012	2Uラック（ハーフ幅）またはタワー	1	最大8個	256 GB	AIX、IBM i、Linux

オペレーティング・システム

IBM AIX

今日、世界中で何千人に及ぶ[AIX](#)ユーザーが、コアビジネスアプリケーションをAIXプラットフォーム上で実行し、ビジネスの成長と革新を推進しています。お客様は、ハイブリッドクラウド環境にAIXアプリケーションを導入し、Red Hat Ansible Automation Platformを使用して一般的なITタスクを自動化することで、AIXアプリケーションを継続的に最新化できます。また、同じ共存システム上のコンテナ化されたLinuxアプリケーションコンポーネントに拡張し、マイクロサービスを使用することで、AIXビジネスアプリケーションをモダナイズすることもできます。

IBM i

本質的に、[IBM i](#)プラットフォームは、ビジネスとコンピューティングの両方の絶え間なく変化するニーズに適応するように設計されています。その定義的な特徴である、IBM iの「i」は統合を表しており、少ないリソースと高い信頼性で高度なテクノロジーからより多くの価値を得ることができます。IBM i 7.5プラットフォームは、IBM i統合用のIBM® Db2 データベース・ソフトウェア、新しいオプション、およびツールによってセキュリティ対策と可用性の向上を簡素化します。そのため、インフラストラクチャーの可用性ではなく、ビジネス・アプリケーションへの付加価値に重点を置くことができます。

エンタープライズLinux

IBM Power上の[enterprise Linux](#)オペレーティング・システムは、オープンソースのハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーを支える強固な基盤です。当システムは、アプリケーションを効率的に最新化することができます。オープンなハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーのメリットをすべて活用し、業界最高峰のクラウドネイティブの導入オプションにより、信頼性、セキュリティ、拡張性など、オープンソース・テクノロジーの多くのメリットを最大限に生かせるように構築されています。





IBM Power S1014

Powerソフトウェア

PowerVM

IBM® [PowerVM](#)ソフトウェアは、仮想マシン（VM）とストレージを活用してクラウドをより迅速に構築できるように設計されています。当ソフトウェアでは、サーバーを制限なく仮想化することができます。このPowerVMサーバーの仮想化は、複数のワークロードを少数のシステムに統合し、サーバーの使用率を高めてコストを削減するために採用されています。PowerVMは、安全かつスケーラブルなAIX、IBM i、Linuxアプリケーション向けサーバー仮想化環境を提供します。この仮想化環境は、IBM Powerプラットフォームの高度な信頼性、可用性、保守性（RAS）機能と優れたパフォーマンスを元に構築されています。

PowerVC

IBM® [PowerVC ソフトウェア](#)は、仮想回線（VC）テクノロジーを元にOpenStack上で構築されており、IBM Powerプラットフォームで実行されるIBM AIX、IBM i、Linux VMの仮想化管理とクラウド導入を簡素化します。この製品は、Powerサーバー上にプライベートクラウド機能を構築し、管理者の生産性を向上させるように設計されています。さらに、より高レベルのクラウド・オーケストレーターを通じてクラウド環境と統合できます。

PowerSC

IBM® [PowerSC](#)は、AIX、IBM i、またはLinuxを実行するIBM Powerサーバー上の仮想化環境向けに最適化されたセキュリティ兼コンプライアンス（SC）ソリューションです。PowerSCは、IBM Powerサーバー・スタックの最上位に位置し、さまざまなレイヤーで構築されたセキュリティ機能を統合します。Powerサーバー・エンドポイント上のすべてのIBM AIXおよびLinuxオペレーティング・システムとVMのセキュリティとコンプライアンスをPowerプラットフォーム上で一元管理できるようになりました。これにより、一般データ保護規則（GDPR）などのコンプライアンス監査をより適切にサポートできます。

PowerHA SystemMirror

IBM® [PowerHA](#)テクノロジーにより、簡素化されたユーザー・インターフェースを通じて単一の統合構成でストレージと高可用性（HA）の要件に対応できます。IBM Powerは、IT環境の耐障害性を維持するように設計されたソリューションへの投資と市場投入に取り組んでいます。

VM Recovery Manager

[IBM® VM Recovery Manager for IBM Power Systems](#)は、経済的で可用性の高い災害復旧ソリューションです。自動化ソフトウェア、インストール・サービス、リモート・ベースのサポートが組み込まれており、復旧プロセスの効率化に役立ちます。内蔵機能とIBMが提供するサポートにより、専門家レベルの人材を維持している必要性が減り、復旧時間の目標が短縮され、復旧ポイントの目標が向上し、バックアップが最適化され、増大するデータ量をより適切に管理できます。

クラウドネイティブ・アプリケーションのモダナイズと構築

Red Hat OpenShift Container Platform

Red Hat OpenShiftコンテナ・プラットフォームは、エンタープライズに対応するKubernetesコンテナ・プラットフォームです。ハイブリッドクラウドのデプロイメント管理を目的に、フルスタックで運用を自動化することができます。Red Hat OpenShiftプラットフォームは、開発者の生産性を向上させ、イノベーションを促進するように最適化されています。すべてのIBM Powerサーバー（IBM® Power8プロセッサ以降）に完全対応しています。IBM Powerのテクノロジーを活用したRed Hat OpenShiftプラットフォームでは、さまざまなクラウド消費モデルで幅広い柔軟性と選択肢を提供するように設計されています。企業の中核となるエンタープライズ・アプリケーションに対応し、アプリケーションのモダナイゼーションが巻き起こすデジタル変革の波に乗ることができます。

Red Hat Ansibleオートメーション・プラットフォーム


[Red Hat Ansibleオートメーション・プラットフォーム](#)は、プライベートクラウド兼パブリッククラウドのインフラストラクチャーを備えたPowerシステムで稼働するAIXおよびIBM i環境のIBM Powerサーバーで有効になっています。IBM Power向けのRed Hat Ansible認定コンテンツは、Red Hat Ansibleオートメーション・プラットフォームのエコシステムを通じて、より広範なエンタープライズ自動化戦略の一環としてPowerプラットフォームにワークロードを含めるのに役立ちます。x86やIBM® Zサーバーなど、他のITインフラストラクチャーに既にRed Hat Ansibleテクノロジーを使用している企業は、Powerサーバーもシームレスに統合できます。Ansibleコンテンツは、簡単なユーザー・エクスペリエンスを提供するように構築された1つのプラットフォームです。構成管理、プロビジョニング、およびアプリケーション・デプロイメントを備えた統合型ワークフロー・オーケストレーションを通じてDevOpsオートメーションを可能にします。

オンプレミスまたはクラウドで利用可能

IBM Powerサーバーをご利用いただいているお客様の環境はリスクが高く、極めて低リスクのインフラストラクチャーが必要です。Powerシステムは、企業レベルの高い信頼性と性能を備えています。[IBM Power Virtual Server](#)を使用してハイブリッドクラウドのジャーニーを拡大し、オンプレミスでもオフプレミスでも、お客様のペースと価格帯で一貫した体験と最新化を実現します。IBM Power Virtual Serverを使用すると、オンプレミスと同様のITアーキテクチャーを仮想化環境で実現できます。クラウド環境とオンプレミス環境間でワークロードをシームレスに移動および管理できます。

IBM Power Virtual Serverでは、以下のことができるように構築されています。

- クラウドネイティブ・サービスとアーキテクチャー・パターンに接続して、ビジネスモデルの変革を支援します。
- 効率的な負荷スケーリングのために論理パーティション（LPAR）を迅速にプロビジョニングします。
- SAP認定プラットフォームで、オンプレミスでもオフプレミスでもSAP HANAとSAP NetWeaverを実行できます。
- Red Hat OpenShiftプラットフォームを使用してコンテナ化されたアプリケーションを実行します。



IBM Power S1022

IBM Power上のワークロード

IBM Power for SAP HANA

IBM Powerサーバーは、SAP HANAなどのデータ集約型でミッションクリティカルなワークロード向けに設計されています。そのため、お客様はIBM Power Virtual ServerまたはRISE with SAPを使用して、オンプレミスまたはクラウドからSAP HANAおよびSAP S/4HANAの導入を簡素化、加速することができます。

– プロビジョニングを高速化

容量の割り当てを簡素化することで、SAP HANAインスタンスへのアクセスを高速化します。Powerシステムには、オーバーヘッドがほとんどないファームウェア・ベースの仮想化が組み込まれています。これにより、容量を簡単に増減し、複数の運用、開発、テスト（開発/テスト）環境を統合できるようになります。

– 手頃な価格

拡張可能電力システムでは、きめ細かい容量割り当てが可能になるため、段階的に拡張することもできます。Powerシステムでは、容量の割り当てが高い粒度で行われます。そのため、最小0.01コア、最小1GBから最大40TBまで、ニーズに応じて段階的に割り当てることができます。この拡張性により、不必要な容量に対して料金を支払うことなく、本当に必要な容量を割り当てることができます。

– アップタイムを最大化

ITICによると、IBM Powerは過去15年間で、最高峰の信頼性を実現しています²。99.9999%を超えるアップタイムを一貫して実現し、システム障害につながる前に潜在的な障害を検知、修正するインテリジェントなメモリー保護が組み込まれています。コモディティー・アーキテクチャーでは、同等のテクノロジーは任意でご利用いただけ、パフォーマンスに影響を及ぼします。

[SAP HANA on IBM Powerの詳細はこちら →](#)



IBM Power E1080

IBM Power for Oracle Database

各Powerサーバーでは、設計、開発、テストを完全に統合するアプローチを採用しています。そのため、Oracle Databaseの基盤として簡単に導入できるほか、高い信頼性を確保できます。IBM Powerテクノロジーは、Linux、AIX、IBM iオペレーティング・システムのいずれかで実行される、ISVの何千種類もの一般的な業界アプリケーションを提供できるように構築されています。IBMでは、手頃な価格帯のPowerサーバーを幅広く取り揃えているだけでなく、各サーバーでクラス最高のパフォーマンスと拡張性を提供しています。35年以上にわたり、Oracleデータベースとアプリケーション・ワークロードのデプロイメントでIBM Powerソリューションが選ばれてきました。Oracleは、IBM Powerシステム上で自社製品を認定しており、包括的なエンドツーエンドのサポート、移植性、効率性など、さまざまなメリットを提供しています。

[IBM Power for Oracle Databaseの詳細はこちら→](#)





柔軟で安全なハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーを駆使し、ビジネスの俊敏性を高めるお手伝いをいたします。[Powerの営業担当員](#)、IBMビジネス・パートナー、または[IBM Garage](#)に今すぐご相談ください。

終了注記

1. Powerは、ハイブリッドクラウド・クレジットを使用して容量を従量課金制で購入するための一貫したアプローチを提供します。クレジットを一度購入すると、オンプレミスのプライベートクラウドやIBM Power Virtual Serverの容量を消費するために使用できます。
2. [ITIC 2023グローバル・サーバー・ハードウェア、サーバーOS信頼性調査結果](#)、ITIC、2023年（登録要）

© Copyright IBM Corporation 2024

IBM Cloud
日本アイ・ビー・エム株式会社
〒105-5531
東京都港区虎ノ門二丁目6番1号
虎ノ門ヒルズ ステーションタワー
IBM Corporation
New Orchard Road
Armonk, NY 10504

2024年5月

IBM、IBMのロゴ、IBM Cloud、IBM Garage、AIX、Power、Power8、PowerHA、PowerVM、IBM Z、Db2は、米国およびその他の国々におけるIBMの商標です。その他の製品およびサービス名は、IBMまたはその他の会社の商標である場合があります。IBM商標の最新リストは、ibm.com/jp-ja/trademarkでご確認いただけます。

Red Hat、OpenShift、Ansibleは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.またはその子会社の商標または登録商標です。

本書は最初の発行日時における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開している国であっても、特定の製品を利用できない場合があります。

本書の情報は「現状のまま」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含まいかなる保証もしないものとします。IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

適切なセキュリティ実践に関する声明：ITシステムのセキュリティには、企業内外からの不適切なアクセスの防止、検出、対応を通じてシステムと情報を保護することが含まれます。不適切なアクセスは、情報の改ざんや、破壊、悪用、誤用、または他者への攻撃への使用を含む、システムの損傷または誤用につながるおそれがあります。ITシステムや製品は完全に安全であると捉えるべきではなく、不適切な使用やアクセスを防止する上で絶対に効果のある、製品や、サービス、セキュリティ対策は1つもありません。IBMのシステム、製品およびサービスは、合法的で包括的なセキュリティ・アプローチの一部として設計されているため、必然的に運用手順が追加されることとなります。また、最も効果を発揮するために他のシステム、製品、またはサービスが必要となる場合があります。IBMでは、いずれの当事者による不正行為または違法行為により、いかなるシステム、製品もしくはサービス、またはお客様の企業に対して影響が及ぶことはないことを保証するものではありません。

お客様は、自己の責任で関連法規および規則を順守しなければならないものとします。IBMは法律上の助言を提供することではなく、また、IBMのサービスまたは製品が、いかなる法規もしくは規則をお客様が順守していることの裏付けを、表明ならびに保証するものでもありません。

